

今月の管内農業情報(田原農業改良普及課)

[2014年8月26日]

8月の農業情報

タイトル 輪ギク部会産地情報交換会で初の試み、産地ほ場巡回を開催！

とき 平成26年7月16日(水)

ところ 伊良湖シーパーク&スパ

主体・対象 JA愛知みなみ 輪菊部会 845名

内容

JA愛知みなみ輪ギク部会は、全国取引市場および切り花加工業者等27社を招いた産地情報交換会に、初めて産地ほ場巡回を組み入れて開催した。

これまでは毎年、輪ギク販売の方向性や栽培品種について、会議室で市場・生産者・JA等数名を数班に分けた分科会方式で情報交換会を行ってきた。しかし、今年度は市場関係者に生産の現状をより深く理解してもらうよう、初の試みとして役員の栽培ほ場や出荷場に案内した。栽培ほ場では、役員が栽培管理や秀品を作るポイントなどを説明した。

情報交換会では、産地側が今年度の栽培情勢や品種動向について説明し、今後の予対価格や出荷量について意見交換を行った。市場関係者からは「暑くて大変な環境で生産者が生産に取り組んでいることが分かった。」との声が聞かれた。役員からは、「情報交換会では時間が足りず、十分に協議できないところもあったが、責任産地として良いキクを作るため努力することが伝わったと思う。」と話していた。

今後も普及課は部会に対して、有意義な会議を開催できるよう助言を行っていく。



ほ場で輪ギク生産について市場担当者に説明する役員